



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場取引所 東 大

上場会社名 バンドー化学株式会社
 コード番号 5195 URL <http://www.bando.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 谷 和義
 (氏名) 大嶋 義孝

TEL 078-304-2920

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,923	1.7	1,070	△22.8	1,194	△18.6	768	△34.5
23年3月期第1四半期	20,580	28.3	1,385	—	1,468	—	1,173	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,204百万円 (9.0%) 23年3月期第1四半期 1,104百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.85	—
23年3月期第1四半期	11.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	83,599	41,344	48.4
23年3月期	82,905	40,542	47.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 40,465百万円 23年3月期 39,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期	—	4.00	—	4.00	円 銭	8.00
24年3月期	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	円 銭	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	0.7	2,200	△27.5	2,300	△25.3	1,100	△51.7	11.23
通期	87,000	2.6	5,400	6.8	5,300	6.7	2,500	△25.0	25.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	99,927,073 株	23年3月期	99,927,073 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	2,012,967 株	23年3月期	2,012,508 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	97,913,791 株	23年3月期1Q	99,386,520 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国やインドをはじめとするアジアを中心とした新興国の活況に牽引され、米国の失業率の悪化や欧州信用不安など、景気の下振れリスクも存在する中、総じて拡大基調で推移いたしました。国内経済は、震災の影響を強く受け、自動車をはじめとする製造業を中心に、大幅に縮小いたしました。各業界の努力もあり着実に復旧が進んでおります。しかしながら、原子力発電所の事故によって電力需給がタイトになっており、今後の挽回生産の足枷となることが懸念される状況にあります。

当社グループを取り巻く経営環境は、新興国の活況を背景に一般機械市場においては着実な進展を見せておりますが、円高基調、天然ゴムを中心とした原材料価格の高騰、自動車生産台数が前年比大幅に減少するなど、総じて厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画、“DOING MORE on the new frontier”の2nd stageにおける基本戦略に基づき、国内外市場での販売拡大やグローバルコスト競争力の強化に注力するとともに、震災復興需要に対して機敏に、また柔軟な対応を行ってまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は209億2千3百万円（前年同期比1.7%増）となり、利益面で、営業利益は10億7千万円（前年同期比22.8%減）、経常利益は11億9千4百万円（前年同期比18.6%減）、四半期純利益は7億6千8百万円（前年同期比34.5%減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

[伝動事業]

自動車用伝動製品：自動車用伝動製品は、震災による国内自動車メーカーの生産減の影響を受け、当社グループの主力製品であるリブエースなどをはじめとする補機駆動用ベルトやオートテンショナ、一方クラッチ内蔵プーリ（バンドー・スムーズ・カップラー）などの補機駆動用のシステム製品の販売が、前年同期に比べ減少いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品：一般産業用伝動ベルトは、震災復興のためのメンテナンス需要などが拡大し、前年同期に比べ販売が拡大いたしました。また、射出成型機や半導体製造装置などの需要拡大により、ゴムシンクロベルトおよびプーリが前年同期に比べ増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は129億1千2百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益は21億6千2百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

[マルチメディアパーツ事業]

マルチメディアパーツ関連製品は、主力生産工場である足利工場が被災したことと併せ、顧客である電子出力機器メーカーの生産が大きく落ち込み、クリーニングブレード、高性能ローラー、精密ベルトの販売が前年同期に比べ減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は23億4千8百万円（前年同期比9.6%減）、セグメント利益は3億1千4百万円（前年同期比37.0%増）となりました。

[産業資材事業]

運搬ベルト製品は、コンベヤベルトの販売が前年同期に比べ増加いたしました。一方で原材料価格の高騰の影響を受け販売原価も増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は40億9千4百万円（前年同期比3.6%減）、セグメント損失は3億7千9百万円（前年同四半期はセグメント利益2億3千4百万円）となりました。

[化成品事業]

化成品事業につきましては、住宅着工件数の増加にともない建築用資材の販売が伸長するとともに、装飾表示市場への積極的な営業活動の結果、販売が前年同期に比べ増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は12億4千5百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は1億4千2百万円（前年同期比32.6%増）となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、主として精密研磨材および金属ナノ粒子の製造・販売といった新規の事業であり、当事業の売上高は4億1千万円（前年同期比16.8%減）、セグメント利益は2千7百万円（前年同期比55.1%減）となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想については、平成23年10月以降に予定しておりました当社保有社員寮の土地および建物（帳簿価額731百万円、時価110百万円～133百万円）の譲渡時期が平成23年9月末に早まる見通しとなったことに伴い、業績予想の修正を行っております。

詳細につきましては、本日（平成23年8月4日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	43,000	2,200	2,300	1,500	15.32
今回発表予想（B）	43,000	2,200	2,300	1,100	11.23
増減額（B-A）	—	—	—	△400	
増減率（%）	—	—	—	△26.7	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成23年3月期第2四半期）	42,961	3,036	3,078	2,275	22.95

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	87,000	5,400	5,300	2,500	25.53
今回発表予想（B）	87,000	5,400	5,300	2,500	25.53
増減額（B-A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	84,811	5,056	4,967	3,333	33.74

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,964	13,851
受取手形及び売掛金	16,212	16,830
商品及び製品	5,876	5,978
仕掛品	1,343	1,516
原材料及び貯蔵品	1,814	1,911
その他	2,230	2,550
貸倒引当金	△33	△36
流動資産合計	42,409	42,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,172	10,145
機械装置及び運搬具（純額）	9,499	9,771
その他（純額）	9,837	10,075
有形固定資産合計	29,509	29,993
無形固定資産		
のれん	104	70
ソフトウェア	1,452	1,489
その他	392	176
無形固定資産合計	1,948	1,736
投資その他の資産		
投資有価証券	7,089	7,260
その他	2,071	2,119
貸倒引当金	△123	△113
投資その他の資産合計	9,037	9,267
固定資産合計	40,495	40,996
資産合計	82,905	83,599

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,723	13,839
短期借入金	11,418	11,099
未払法人税等	1,180	705
その他	5,885	6,301
流動負債合計	32,207	31,946
固定負債		
長期借入金	6,235	6,444
退職給付引当金	2,145	2,163
その他	1,774	1,700
固定負債合計	10,155	10,308
負債合計	42,362	42,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	4,681	4,681
利益剰余金	29,514	29,890
自己株式	△703	△703
株主資本合計	44,444	44,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380	348
為替換算調整勘定	△5,146	△4,704
その他の包括利益累計額合計	△4,766	△4,355
少数株主持分	864	879
純資産合計	40,542	41,344
負債純資産合計	82,905	83,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	20,580	20,923
売上原価	14,611	15,216
売上総利益	5,968	5,707
販売費及び一般管理費	4,582	4,637
営業利益	1,385	1,070
営業外収益		
受取利息	5	9
受取配当金	78	77
持分法による投資利益	145	165
その他	91	67
営業外収益合計	320	320
営業外費用		
支払利息	82	81
その他	155	113
営業外費用合計	237	195
経常利益	1,468	1,194
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	46	—
その他	2	—
特別利益合計	50	3
特別損失		
固定資産除却損	42	15
その他	4	3
特別損失合計	47	18
税金等調整前四半期純利益	1,472	1,179
法人税、住民税及び事業税	346	494
法人税等調整額	△59	△102
法人税等合計	286	392
少数株主損益調整前四半期純利益	1,186	787
少数株主利益	12	19
四半期純利益	1,173	768

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,186	787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△457	△33
為替換算調整勘定	307	368
持分法適用会社に対する持分相当額	67	81
その他の包括利益合計	△81	416
四半期包括利益	1,104	1,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,086	1,179
少数株主に係る四半期包括利益	17	24

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア アパーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,458	2,412	4,246	1,182	20,299	281	20,580
セグメント間の内部 売上高または振替高	39	185	2	4	232	211	443
計	12,497	2,597	4,248	1,187	20,531	493	21,024
セグメント利益	1,893	229	234	107	2,465	61	2,527

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として新規事業であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,465
「その他」の区分の利益	61
全社費用	△1,158
のれんの償却額	△33
棚卸資産の調整額	47
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業利益	1,385

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア アパーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,881	2,348	4,093	1,244	20,567	356	20,923
セグメント間の内部売上高または振替高	30	—	0	0	32	54	86
計	12,912	2,348	4,094	1,245	20,599	410	21,010
セグメント利益又は損失	2,162	314	△379	142	2,239	27	2,267

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として新規事業であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,239
「その他」の区分の利益	27
全社費用	△1,180
棚卸資産の調整額	△6
その他の調整額	△9
四半期連結損益計算書の営業利益	1,070

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
(重要な資産の譲渡) 当社は、平成23年7月21日開催の取締役会において当社が保有する固定資産の譲渡方針について決議いたしました。これは社員寮としている土地および建物（帳簿価額731百万円、時価110百万円～133百万円）を売却することにより、資産圧縮を目的とするものであります。なお、譲渡時期は、平成23年9月末に当該固定資産の引渡しを予定しております。

3. 補足情報

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	6,758	1,908	8,666
II 連結売上高（百万円）			20,923
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	32.3	9.1	41.4

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
- (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
- (2) 各区分に属する主な国または地域
- アジア……………中国、タイ、韓国、インドネシアほか
- その他……………米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか